

～読者アンケート「興味を持ったレポート」トップ3予想～

この場所はいつも通り、拙い予想と結果をお届けすることとさせていただきます。先月号の「興味を持ったレポート」の予想と結果、以下の通りです。

【2019年5月号読者アンケート「興味を持ったレポート」トップ3】

(予想)

(結果)

1位：小型モータ・産業用モータ
2位：次世代電池シリーズ (6)
3位：CASEの市場動向 (1)

⇒

1位：次世代電池シリーズ (6)	24.5%
2位：小型モータ・産業用モータ	22.3%
2位：CASEの市場動向 (1)	18.5%

※一部タイトル名を簡略化して表記

※右端数値は構成比 (票数/総票数)

今回も不的中に終わってしまいました。ただ、内容的には日本中央競馬会における最近の私の戦績同様、レース当日気配レベルでの見誤りだと思っています。なので、「タラレバ」をたっぷり出しながら自分なりに総括しています。

その中で、圏外に終わりましたが、「次世代先端デバイス動向 (1) 単原子層デバイス」が3位に肉薄とまではいかないものの、二桁構成比だったことを一番うれしく思っています。

今号の出走テーマは下記6本です。

- ・次世代電池シリーズ (7) 多価イオン電池の現状と展望
- ・自動運転システムの世界市場
- ・次世代先端デバイス動向 (2) 自己組織化デバイス
- ・CASEの市場動向 (2) : MaaS
- ・マテリアルズ・インテグレーション動向

予想は下記の通り。前号で1位予想した「モータ」の敵討ちとして同じタイムリーコンパクトレポートである「自動運転を」1位指名します。2～3位もそのまま前号と同じシリーズで固めました。

もちろん、本音としては「次世代先端デバイス動向シリーズ」が圏内に食い込む小波乱を期待しております。

2019年6月号読者アンケート「興味を持ったレポート」トップ3予想

- 1位：自動運転システムの世界市場
- 2位：次世代電池シリーズ (7) 多価イオン電池の現状と展望
- 3位：CASEの市場動向 (2) : MaaS

編集 A